

夜明けの街で (2011)

メディア 映画

ジャンル ロマン スリラー

製作国 日本

色彩 Color

時間 129分

初公開日 2011/10/08

公開情報 角川映画

映倫 G

【解説】

人気作家・東野圭吾の同名ベストセラーをTV「江～姫たちの戦国」の岸谷五朗と「セカンドバージン」の深田恭子主演で映画化したラブ・ストーリー。幸せな家庭がありながら若い部下と不倫の関係に陥った男の運命を、過去の殺人事件の謎を絡めて描き出していく。共演に木村多江。監督は「沈まぬ太陽」の若松節朗。

大手建設会社に勤めるエリート社員の渡部和也。妻は美しく、かわいい一人娘にも恵まれ、幸せな日々を送っていた。満ち足りた生活を送る彼は、不倫をする男のことなどまるで理解できなかった。ところが気づくと、派遣社員の仲西秋葉と思いがけず急接近。ある日、ついに一線を越えてしまう。不倫の深みにはまっていく渡部に、秋葉は衝撃の告白をする。彼女は15年前に実家で父の女性秘書が殺された事件で警察に疑われているというのだ。そして事件は犯人が捕まらないまま、もうすぐ時効を迎えようとしていたのだが…。

【クレジット】

| | |
|----------------|----------------------------|
| 監督 | 若松節朗 |
| 製作 | 椎名保 阿佐美弘恭 |
| 企画 | 池田宏之 |
| エグゼクティブプロデューサー | 井上伸一郎 |
| プロデューサー | 土川勉 鈴木光 岡田和則 坂本忠久 |
| 原作 | 東野圭吾 |
| 脚本 | 川崎いづみ |
| 撮影 | 蔦井孝洋 |
| 美術 | 和田洋 |
| 編集 | 新井孝夫 |
| 音響効果 | 伊藤進一 |
| 音楽 | 住友紀人 |
| 照明 | 高橋幸司 |
| 録音 | 柿澤潔 |
| 装飾 | 小池直実 |

『夜明けの街で』
(角川文庫刊)

出演

| | | |
|-------|-----------------------|-------|
| 岸谷五朗 | | 渡部和也 |
| 深田恭子 | | 仲西秋葉 |
| 木村多江 | | 渡部有美子 |
| 黄川田将也 | | |
| 松田沙紀 | | |
| 栗本有規 | | |
| 高頭祐樹 | | |
| 伊原侑蔵 | | |
| 宮下修司 | | |
| 柊子 | | |
| 田中健 | | 部長 |
| 東幹久 | | |
| 吉永淳 | | |
| 西田聖志郎 | | |
| 石黒賢 | | 新谷 |
| 萬田久子 | | 浜崎妙子 |
| 中村雅俊 | Masatoshi Nakamura | 仲西達彦 |